

年度	2023	開講学期	前期集中	単位数	2	時間割コード	Q905
授業科目名	地域グローバル課題演習			担当教員名	平野 敬和		
授業科目名：英語	Seminar on Regional Global Issues						
重複科目名							
セット科目名							
開講情報		曜日	時限	時間割コード		【凡例】 ：当該科目 ：同時に履修すべき 科目（セット科目）	
				Q905			
主な対象学生	人文社会科学部 1,2,3,4 / 教育学部 1,2,3,4 / 理工学部 1,2,3,4 / 農学部 1,2,3,4						
科目の情報	科目の種別	教養教育科目		科目番号			
主な使用言語	Japanese						
履修上の条件							
担当教員情報	氏名（カナ）	平野 敬和（ヒラノ ユキカズ）					
	担当教員名（英語）	HIRANO Yukikazu					
	所属	教学マネジメントセンター					
	常勤・非常勤						
	研究室	学生センターB棟216					
	公式サイト	岩手大学 研究者総覧：http://univdb.iwate-u.ac.jp/html/939_ja.html researchmap：https://researchmap.jp/hirano_yukikazu					
	個人サイト						
相談可能時間	授業終了後の時間帯。電子メール等でも対応する。hiranoy@iwate-u.ac.jp						
他の担当教員	樋口 知志						
キーワード	平泉 Hiraizumi、世界遺産 world heritage、歴史学 history、考古学 archeology、民俗学 folklore、文化 culture、地域関連科目、PBL						
学位授与方針との関係	この科目は、岩手大学「学位授与の方針：学士課程」の「1.幅広い基礎的知識 文化・社会・自然に関する諸現象についての学問的な基礎的知識を有する」に寄与するものである。			学位授与の方針			
				知識・理解	思考・判断	関心・意欲	技能・表現
				100%	%	%	%
授業の目的	平泉を大きな樹木としてイメージするとしたら、その根は蝦夷の世界にあり、樹冠の上部は江戸時代・現在まで届いて、枝は琉球、中国、朝鮮、ロシアまで広がっており、平泉を広いスパンで（時間的にも空間的にも）捉え、理解する。地域の問題に関する情報の内容や背景を読みとり、解決策を提示する能力を修得する。自らの専門分野を軸に地域社会が抱える具体的な課題を発見し、他の専門分野との学際的な議論を通して課題解決へのアプローチを探ることを目的とする。						
到達目標	平泉を「時間」、「空間」、「イメージ」の3つの視野から理解し説明することができる。地域が抱えている問題について、問題の解決策としてどのような方法があるのかを、関連する学問分野の専門的視点を踏まえて指摘できる。資料や文献等から、提示された問題の解決に必要な知識を得ることができる。						
授業の概要	この授業は、イントロダクション（第1回）、「文化財論」（第2回）、「歴史学（古代史）」（第3・4回）、「歴史学（仏教史）」（第5・6回）、「考古学」（第7・8回）、現地研修（第9・10・11回）、グループワーク（第12・13・14回）で構成されている。						
実務経験の有無と授業内容への反映							
授業の形式	対面授業で行い、個人ワークやグループワークも行う。現地研修は平泉で実施し、平泉には大学からバスで往復する（バス代は無料）。						
授業時間外の学習/予習・復習	現地（平泉）での研修（終日）/教科書を読んでおくこと。また、講義に関しては配布する資料に基づいて予習・復習をすること。						
詳細計画（各回または週の具体的な授業内容、目標など）							
回/週	授業内容			予習・復習		備考	
1	イントロダクション/授業の概要			教科書を読んでおくこと。		平野敬和 8月28日 8:35 10:15	
2	講義	世界遺産と地域振興		配布資料を読むこと。		八木光則 8月28日 10:30 12:10	
3	講義	平泉前の岩手		配布資料を読むこと。		樋口知志 8月28日 13:00 14:40	
4	講義	平泉の曙		配布資料を読むこと。		樋口知志 8月28日 14:55 16:35	
5	講義	平泉の仏教文化（1）		配布資料を読むこと。		誉田慶信 8月29日 8:35 10:15	
6	講義	平泉の仏教文化（2）		配布資料を読むこと。		誉田慶信	

6			8月29日 10:30 12:10			
7	講義 都市平泉の発掘	配布資料を読むこと。	八木光則 8月29日 13:00 14:40			
8	講義 北奥羽の地域社会	配布資料を読むこと。	八木光則 8月29日 14:55 16:35			
9	現地研修 中尊寺	現地研修について振り返ること。	八木光則、平野敬和 8月30日 8:30			
10	現地研修 毛越寺・無量光院	現地研修について振り返ること。	八木光則、平野敬和 8月30日			
11	現地研修 柳之御所遺跡	現地研修について振り返ること。	八木光則、平野敬和 8月30日 18:00			
12	グループワーク 発表準備	発表の準備をすること。	平野敬和 8月31日 10:30 12:10			
13	グループワーク 発表準備	発表の準備をすること。	平野敬和 8月31日 13:00 14:40			
14	グループワーク 発表	発表の準備をすること。	平野敬和 8月31日 14:55 16:35			
15						
16						
17						
18						
成績評価の方法と基準	評価方法	割合	評価観点			
			関心・意欲	知識・理解	技能・表現	思考・判断
	平常点	20%				
	口頭発表	30%				
レポート	50%					
評価の基準（具体的に）						
<p>平常点（レスポンスカード） 20点 授業のポイントや疑問点、理解度が適切に記述されているかどうかで評価を行う。</p> <p>口頭発表 30点 発表の内容、プレゼンテーションの方法などで評価を行う。</p> <p>レポート 50点 課題の発見・解決について自ら考察できているかどうかで評価を行う。</p>						
履修における留意点						
教科書 / 教材		斉藤利男、奥州藤原三代－北方の覇者から平泉幕府構想へ、山川出版社、2011年、9784634548237				
参考文献		大矢邦宣、図説 平泉－浄土をめざしたみちのくの都、河出書房新社、2013年、9784309762036 樋口知志、阿弔流為－夷俘と号すること莫かるべし、ミネルヴァ書房、2013年、9784623066995 入間田宣夫、藤原清衡－平泉に浄土を創った男の世界戦略、ホーム社、2014年、9784834253016 八重樫忠郎、北のつわもののが都・平泉、新泉社、2015年、9784787715319 樋口知志編、前九年・後三年合戦と兵の時代（東北の古代史5）、吉川弘文館、2016年、9784642064910 誉田慶信、中世奥羽の仏教、高志書院、2018年、9784862151803				
コースリザーブ図書						